

## 平成30年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	2. 人権啓発事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	19. 人権推進費	担当所属	自治人権推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	10,466
臨時	補助	計画	0	0	1,415	第6章 ともに生き、支え合うまちづくり 基本施策2 人権の擁護 施策3 人権に関する正しい知識について学ぶ機会を提供します	平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成31年度 平成32年度	2,132 2,232 2,624 1,739 1,739

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	1,015	
本年度当初査定額	899	2,364

財源内訳	県支出金	市支出金	国庫補助金	国庫補助金	国庫補助金	その他	一般財源
本年度当初要求額	0					1,015	△1,015
本年度当初査定額	899					0	1,465

**<事業に関する説明>**

<p>(事業の概要) ・啓発イベント さくらヒューマントークを実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ こうほう佐倉15日号に人権に関する記事の掲載を行います。</li> <li>・ 人権啓発のための資料を収集します。</li> <li>・ 小学生人権標語コンテストを実施します。</li> </ul>	<p>(事業の目的) ・人権に関する理解を深める機会として「さくらヒューマントーク」を開催することで、市民の人権意識の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民に向け各種啓発を行うことで、人権問題への理解を図ります。</li> <li>・ 小学生人権標語コンテストは、児童が人権尊重の理解を深めるとともに豊かな人権感覚を身につける機会とするために実施します。</li> </ul>	<p>(事業の効果) 人権問題に関心の薄かった市民への意識啓発につながり、既に関心のある市民にはさらに深い理解につながります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 人権問題を自身の問題として感じることができるような事業を展開することが課題です。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 市民が、人権問題を身近に感じられるよう、講演内容・講師選定を行います。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	382	402	△20
11	349	376	△27
12	678	793	△115
13	955	395	560

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	15	03	01	01	02	00	人権啓発活動地方委託金	1,015	899	901	△2
差引一般財源								△1,015	1,465	△901	2,366